数値地図25000（土地条件）VERSION4
製品仕様書

令和8年7月

国土交通省国土地理院

目次

1. 概覧 1
1.1. 空間データ製品仕様書の作成情報 1
1.2. 目的 1
1.3. 空間範囲 1
1.4. 時間範囲 1
1.5. 引用規格 1
1.6. 用語と定義 2
1.7. 略語 2
2. 適用範囲 3
2.1. 適用範囲識別 3
2.2. 階層レベル 3
3. データ製品識別 3
3.1. 地理空間データ製品の名称 3
3.2. 日付 3
3.3. 問合せ先 3
3.4. 地理記述 3
4. データ内容及び構造 4
4.1. 応用スキーマUMLクラス図 4
4.2. 応用スキーマ文書 6
4.3. コードリスト 9
5. 参照系 12
5.1. 時間参照系 12
5.2. 空間参照系 12
6. データ品質 13
6.1. 完全性・過剰 13
6.2. 完全性・漏れ 13
6.3. 論理一貫性・書式一貫性 13
6.4. 論理一貫性・概念一貫性 13
6.5. 論理一貫性・定義域一貫性 14
6.6. 論理一貫性・位相一貫性 14
6.7. 位置正確度・絶対正確度 14
6.8. 時間正確度・時間一貫性 14
6.9. 主題正確度・分類の正しさ 15
6.10. 主題正確度・非定量的主題属性の正しさ 15
7. データ製品配布 16
7.1. 書式名称 16
7.2. 符号化仕様 16

7.3. 文字集合 16
7.4. 言語 16
7.5. 配布単位 16
7.6. 配布媒体名 16
8. メタデータ 17
8.1. メタデータの作成指示 17
8.2. メタデータの形式 17
8.3. 記載項目 17
8.4. 作成単位 17
9. その他 17

1. 概覧

1.1. 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりである。

・地理空間データ製品仕様書の題名：
　　数値地図25000（土地条件）VERSION4製品仕様書
・日付：2026-07-01・作成者：国土交通省国土地理院
・言語：日本語
・分野：地形、防災
・文書書式：PDF

1.2. 目的

本製品仕様書に基づく数値データファイルは、公共測量その他広く一般の利用に供することを目的として、国土交通省国土地理院がすべての測量の基礎として行った測量（測量法第四条に規定された基本測量）の成果である。

また、防災対策や土地利用・土地保全・地域開発等の計画策定に必要な、土地の自然条件等に関する基礎資料を提供するために作成されたデータである。

1.3. 空間範囲

データの空間範囲は、日本国全域を含む範囲とする。

1.4. 時間範囲

データの時間範囲は、整備年とする。

1.5. 引用規格

・土地条件データ整備・更新作業要領及び同運用基準（2024年3月5日）
・地理情報標準プロファイル（JPGIS）2014（2014年4月）

1.6. 用語と定義

JPGIS2014　附属書5（規定）定義

土地条件図

防災対策や土地利用・土地保全・地域開発等の計画策定に必要な、 土地の自然条件等に関する基礎資料を提供する目的で、 昭和30年代から実施している土地条件調査の成果を基に、 主に地形分類（山地・丘陵、台地・段丘、低地、水部、人工地形等）について示したもの。

1.7. 略語

JPGIS（Japan Profile for Geographic Information Standards）

地理情報標準プロファイル

JMP2.0（Japan Metadata Profile 2.0）

日本版メタデータプロファイルの第2版

2. 適用範囲

2.1. 適用範囲識別

数値地図25000（土地条件）VERSION4製品仕様書　適用範囲

2.2. 階層レベル

データ集合

3. データ製品識別

3.1. 地理空間データ製品の名称

数値地図25000（土地条件）VERSION4

3.2. 日付

本製品仕様書を適用する地域の刊行年月日

3.3. 問合せ先

国土交通省国土地理院応用地理部地理調査課
住所：〒305-0811 茨城県つくば市北郷一番
電話：029-864-1111　　FAX： 029-864-1804

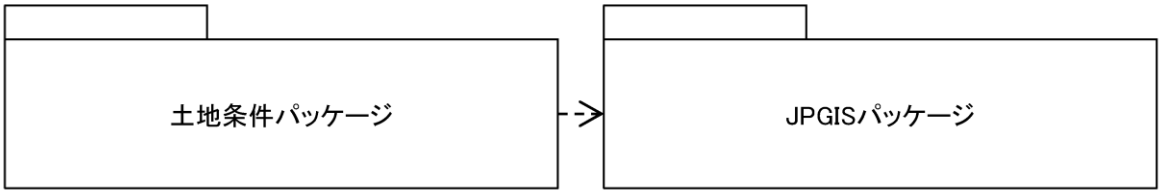
3.4. 地理記述

全国

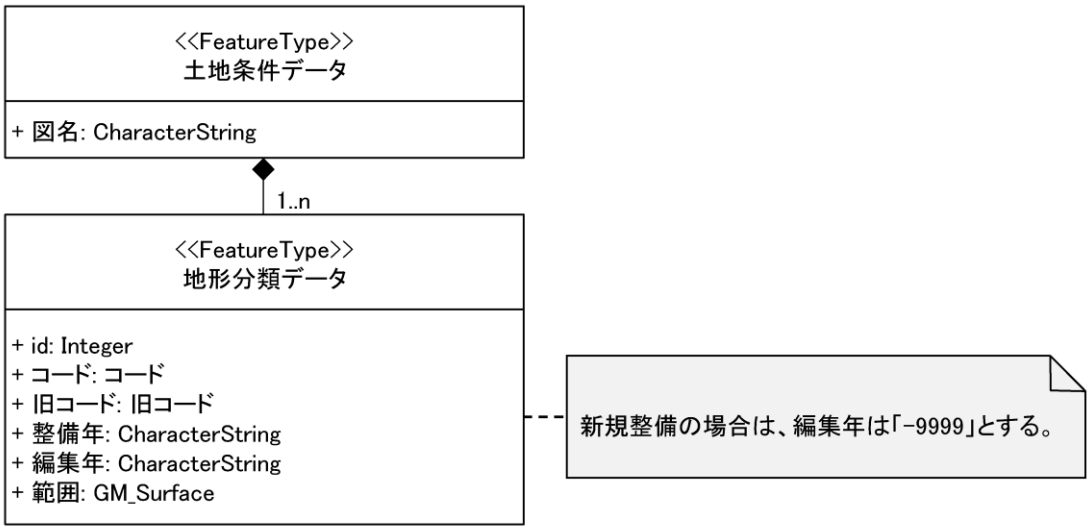
4. データ内容及び構造

4.1. 応用スキーマUMLクラス図

土地条件応用スキーマパッケージ図



土地条件応用スキーマUMLクラス図



<<Enumeration>>
コード

10101: 山地斜面等
10102: 崖
10203: 地すべり地形(滑落崖)
10204: 地すべり地形(移動体)
10205: 山麓堆積地形
20306: 台地(更新世段丘面)
20307: 台地(完新世段丘面)
20308: 台地(時代未区分)
20409: 台地(段丘面)上の浅い谷
30510: 扇状地
30511: 谷底平野・氾濫原
30512: 海岸平野・三角州
30613: 河川沿いの微高地
30614: 天井川沿いの微高地
30615: 砂州・浜堤
30616: 砂丘
30617: 砂州上・砂丘上の凹地
30718: 後背低地
30719: 旧河道
30720: 扇状地上の旧河道
40821: 河川敷・浜
40822: 湿地
40923: 水部
40924: 旧水部(埋立地・干拓地)
51025: 切土地
51026: 盛土地・埋立地
51027: 干拓地
51028: 改変工事中の区域

<<Enumeration>>
旧コード

10101: 斜面_斜面(山地)/山地斜面等_山地斜面等
10202: 変形地_壁岩/変形地_崖
10204: 変形地_禿しゃ地・露岩
10205: 変形地_地すべり(崩壊部)/変形地_地すべり(滑落崖)
10206: 変形地_地すべり(堆積部)/変形地_地すべり(移動体)
10207: 変形地_地すべり地
10301: 台地・段丘_高位面
10302: 台地・段丘_上位面
10303: 台地・段丘_中位面
10304: 台地・段丘_下位面
10305: 台地・段丘_低位面/台地・段丘_完新世段丘
10306: 台地・段丘_台地・段丘
10307: 台地・段丘_対比困難な段丘
10308: 台地・段丘_洪積台地
10310: 台地・段丘_岩石台地
10312: 台地・段丘_溶岩台地
10314: 台地・段丘_更新世段丘
10401: 山麓堆積地形_麓屑面
10402: 山麓堆積地形_崖錐
10403: 山麓堆積地形_土石流堆
10404: 山麓堆積地形_土石流段丘
10406: 山麓堆積地形_山麓堆積地形
10407: 山麓堆積地形_崖錐・麓屑面・土石流堆
10501: 低地の微高地_扇状地
10502: 低地の微高地_緩扇状地
10503: 低地の微高地_自然堤防
10504: 低地の微高地_砂丘
10505: 低地の微高地_砂(礫)堆・州
10506: 低地の微高地_天井川沿微高地/
低地の微高地_天井川・天井川沿いの微高地
10507: 低地の微高地_旧天井川の微高地
10508: 低地の微高地_台地・段丘状の地形
10509: 低地の微高地_自然堤防・砂州・砂堆
10512: 低地の微高地_砂州・砂堆・砂丘
10601: 凹地・浅い谷_凹地・浅い谷
10701: 低地の一般面_谷底平野・氾濫平野
10702: 低地の一般面_海岸平野・三角州
10703: 低地の一般面_後背低地
10704: 低地の一般面_旧河道
10705: 低地の一般面_湖岸平野・三角州
10801: 頻水地形_天井川の部分
10802: 頻水地形_高水敷
10803: 頻水地形_低水敷・浜
10804: 頻水地形_湿地・水草地/頻水地形_湿地
10805: 頻水地形_落堀
10806: 頻水地形_潮汐平地
10807: 頻水地形_低水敷・浜・潮汐平地
10808: 頻水地形_高水敷・低水敷・浜
10901: 水部_水部
10903: 水部_河川・水涯線及び水面
10904: 水部_旧水部
11001: 人工地形_平坦化地/人工地形_切土地
11002: 人工地形_農耕平坦化地
11003: 人工地形_切土斜面
11004: 人工地形_盛土斜面
11005: 人工地形_高い盛土地
11006: 人工地形_盛土地
11007: 人工地形_埋土地
11008: 人工地形_干拓地
11009: 人工地形_凹陥地
11010: 人工地形_改変工事中/人工地形_改変工事中の区域
11011: 人工地形_切土地
11014: 人工地形_盛土地・埋立地
11201: 火山地形_火砕丘
11202: 火山地形_溶岩円頂丘
11203: 火山地形_火口
11204: 火山地形_溶岩流地形

4.2. 応用スキーマ文書

土地条件パッケージ

定義

地形判読により作成されたデータ

対象地物

地物

注意事項

土地条件データ

定義

土地条件データファイルを構成する地物

上位クラス：

抽象／具象区分：具象

属性

図名[1]：CharacterString

土地条件データが含まれる2次メッシュの名称。原則として2万5千分1地形図郭の名称とする。

＜定義域＞

254バイト以下の文字列

関連役割

id[1]：Integer

土地条件図のユニーク番号
＜定義域＞
1以上の整数

コード[1]：コード

土地条件図の地形分類を示すコード
＜定義域＞
「コード」に存在する半角数字5桁

旧コード[1]：旧コード

数値地図25000（土地条件）のVERSION1、2、3におけるコード
＜定義域＞
「旧コード」に存在する半角数字5桁

整備年[1]：CharacterString

土地条件図または土地条件データ整備の整備年度とする。
＜定義域＞
半角テキスト整数

編集年[1]：CharacterString

土地条件データ一部更新の編集年度とする。新規の編集年は-9999とする。
＜定義域＞
半角テキスト及び整数

範囲[1]：GM_Surface

地形分類を構成する凡例ごとの地物の範囲

地形分類データ

定義

地形分類ごとの地物

上位クラス：土地条件データ

抽象／具象区分：具象

属性

id[1]：Integer

土地条件図のユニーク番号
＜定義域＞
1以上の整数

コード[1]：コード

土地条件図の地形分類を示すコード
＜定義域＞
「コード」に存在する半角数字5桁

旧コード[1]：旧コード

数値地図25000（土地条件）のVERSION1、2、3におけるコード
＜定義域＞
「旧コード」に存在する半角数字5桁

整備年[1]：CharacterString

土地条件図または土地条件データ整備の整備年度とする
＜定義域＞

半角テキスト及び整数

編集年[1]：CharacterString

土地条件データ一部更新の編集年度とする。新規の編集年は-9999とする。
＜定義域＞
半角テキスト及び整数

範囲[1]：GM_Surface

地形分類を構成する凡例ごとの地物の範囲

4.3. コードリスト

コード名	コード
定義	地形分類の凡例を表すコード
コード値	内容
10101	山地斜面等
10102	崖
10203	地すべり地形（滑落崖）
10204	地すべり地形（移動体）
10205	山麓堆積地形
20306	台地（更新世段丘面）
20307	台地（完新世段丘面）
20308	台地（時代未区分）
20409	台地（段丘面）上の浅い谷
30510	扇状地
30511	谷底平野・氾濫原
30512	海岸平野・三角州
30613	河川沿いの微高地
30614	天井川沿いの微高地
30615	砂州・浜堤
30616	砂丘
30617	砂州上・砂丘上の凹地
30718	後背低地
30719	旧河道
30720	扇状地上の旧河道
40821	河川敷・浜
40822	湿地
40923	水部
40924	旧水部（埋立地・干拓地）
51025	切土地
51026	盛土地・埋立地
51027	干拓地
51028	改変工事中の区域

コード名	旧コード
定義	地形分類の凡例を表す旧コード
コード値	内容
10101	斜面_斜面（山地）/山地斜面等_山地斜面等
10202	変形地_壁岩/変形地_崖
10204	変形地_禿しゃ地・露岩
10205	変形地_地すべり（崩壊部）/変形地_地すべり(滑落崖)
10206	変形地_地すべり（堆積部）/変形地_地すべり(移動体)
10207	変形地_地すべり地
10301	台地・段丘_高位面
10302	台地・段丘_上位面
10303	台地・段丘_中位面

コード名	旧コード
定義	地形分類の凡例を表す旧コード
コード値	内容
10304	台地・段丘_下位面
10305	台地・段丘_低位面/台地・段丘_完新世段丘
10306	台地・段丘_台地・段丘
10307	台地・段丘_対比困難な段丘
10308	台地・段丘_洪積台地
10310	台地・段丘_岩石台地
10312	台地・段丘_溶岩台地
10314	台地・段丘_更新世段丘
10401	山麓堆積地形_麓屑面
10402	山麓堆積地形_崖錐
10403	山麓堆積地形_土石流堆
10404	山麓堆積地形_土石流段丘
10406	山麓堆積地形_山麓堆積地形
10407	山麓堆積地形_崖錐・麓屑面・土石流堆
10501	低地の微高地_扇状地
10502	低地の微高地_緩扇状地
10503	低地の微高地_自然堤防
10504	低地の微高地_砂丘
10505	低地の微高地_砂（礫）堆・州
10506	低地の微高地_天井川沿微高地/低地の微高地_天井川・天井川沿いの微高地
10507	低地の微高地_旧天井川の微高地
10508	低地の微高地_台地・段丘状の地形
10509	低地の微高地_自然堤防・砂州・砂堆
10512	低地の微高地_砂州・砂堆・砂丘
10601	凹地・浅い谷_凹地・浅い谷
10701	低地の一般面_谷底平野・氾濫平野
10702	低地の一般面_海岸平野・三角州
10703	低地の一般面_後背低地
10704	低地の一般面_旧河道
10705	低地の一般面_湖岸平野・三角州
10801	頻水地形_天井川の部分
10802	頻水地形_高水敷
10803	頻水地形_低水敷・浜
10804	頻水地形_湿地・水草地/頻水地形_湿地
10805	頻水地形_落堀
10806	頻水地形_潮汐平地
10807	頻水地形_低水敷・浜・潮汐平地
10808	頻水地形_高水敷・低水敷・浜
10901	水部_水部
10903	水部_河川・水涯線及び水面
10904	水部_旧水部
11001	人工地形_平坦化地/人工地形_切土地
11002	人工地形_農耕平坦化地
11003	人工地形_切土斜面

コード名	旧コード
定義	地形分類の凡例を表す旧コード
コード値	内容
11004	人工地形_盛土斜面
11005	人工地形_高い盛土地
11006	人工地形_盛土地
11007	人工地形_埋土地
11008	人工地形_干拓地
11009	人工地形_凹陥地
11010	人工地形_改変工事中/人工地形_改変工事中の区域
11011	人工地形_切土地
11014	人工地形_盛土地・埋立地
11201	火山地形_火砕丘
11202	火山地形_溶岩円頂丘
11203	火山地形_火口
11204	火山地形_溶岩流地形

5. 参照系

5.1. 時間参照系

参照系識別子：GC / JST

5.2. 空間参照系

参照系識別子：JGD2024 / (B,L)

6. データ品質

6.1. 完全性・過剰

データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合の地物の員数を真値とみなす資料と比較し、過剰があれば、その地物数をデータの誤り件数とする。
データ品質評価手法	（全数検査） 目視検査による。
適合品質水準	データの誤り件数0件

6.2. 完全性・漏れ

データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合の地物の員数を真値とみなす資料と比較し、漏れがあれば、その地物数をデータの誤り件数とする。
データ品質評価手法	（全数検査） 目視検査による。
適合品質水準	データの誤り件数0件

6.3. 論理一貫性・書式一貫性

データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合の書式がXMLの文法（仕様）に適合していない箇所があれば、その数をデータの誤り件数とする。
データ品質評価手法	（全数検査） 検査プログラム（XMLパーサなど）によって検査する。
適合品質水準	データの誤り件数0件

6.4. 論理一貫性・概念一貫性

データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	応用スキーマの地物の定義を逸脱している箇所があれば、その数をデータの誤り件数とする。
データ品質評価手法	（全数検査） 検査プログラム（XMLパーサなど）によって、XMLSchemaとデータ集合に矛盾がないか検査する。
適合品質水準	データの誤り件数0件

6.5. 論理一貫性・定義域一貫性

データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	属性の値が、主題属性の定義域外であれば、その数をデータの誤り件数とする。
データ品質評価手法	（全数検査） 検査プログラムにより検査する。
適合品質水準	データの誤り件数0件

6.6. 論理一貫性・位相一貫性

データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	位置の関係の一貫性が保たれていない地物があれば、その数をデータの誤り件数とする。
データ品質評価手法	（全数検査） 検査プログラムにより検査する。
適合品質水準	データの誤り件数0件

6.7. 位置正確度・絶対正確度

データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合の位置座標を、真値とみなす資料と比較し、図上0.3mmよりずれた箇所があれば、その数をデータの誤り件数とする。
データ品質評価手法	（全数検査） 目視検査する。
適合品質水準	データの誤り件数0件

6.8. 時間正確度・時間一貫性

データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	時間属性が一貫していないものがあれば、その数をデータの誤り件数とする。
データ品質評価手法	（全数検査） 検査プログラムによって検査する。
適合品質水準	データの誤り件数0件

6.9. 主題正確度・分類の正しさ

データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	地物の分類（コード，旧コード）が規定外のものがあれば、その数をデータの誤り件数とする。
データ品質評価手法	（全数検査） 検査プログラムによって検査する。
適合品質水準	データの誤り件数0件

6.10. 主題正確度・非定量的主題属性の正しさ

データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合の地物の当該属性を、真値とみなす資料と比較し、値の誤ったものがあれば、その数をデータの誤り件数とする。
データ品質評価手法	（全数検査） 目視検査する。
適合品質水準	データの誤り件数0件

7. データ製品配布

7.1. 書式名称

JPGIS2014に準拠したGML形式

7.2. 符号化仕様

JPGIS2014　附属書12（規定）地理マーク付け言語（GML）

＜タグ名＞
応用スキーマUMLクラス図をスキーマに変換する際のタグ名は、次の表に示すとおりとする。

表　タグ名一覧

クラス名	属性・関連役割名	タグ名
土地条件データ		土地条件データ
	図名	図名
	地形分類データ	地形分類データ
地形分類データ		地形分類データ
	id	id
	コード	コード
	旧コード	旧コード
	整備年	整備年
	編集年	編集年
	範囲	範囲

＜名前空間＞
応用スキーマのW3C XML Schemaで使用する名前空間及び名前空間接頭辞は次のとおりとする。

名前空間
http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/lc_Schema

名前空間接頭辞
lc

7.3. 文字集合

UTF-8

7.4. 言語

日本語

7.5. 配布単位

全国（CD-ROM）、地区単位（オンライン）

7.6. 配布媒体名

CD-ROM、オンライン

8. メタデータ

8.1. メタデータの作成指示

JMP2.0

8.2. メタデータの形式

JMP2.0形式に則って作成する。

8.3. 記載項目

8.4. 作成単位

メタデータは、作業単位に作成する。

9. その他

【付属資料】

■XML Schema

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xs:schema targetNamespace="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/lc_Schema"
xmlns:lc="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/lc_Schema"
xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:xlink="http://www.w3.org/1999/xlink"
xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
xmlns="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/lc_Schema" elementFormDefault="qualified"
attributeFormDefault="unqualified" >
	<xs:import namespace="http://www.w3.org/XML/1998/namespace"
schemaLocation="http://www.w3.org/2001/xml.xsd"/>
	<xs:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
schemaLocation="http://schemas.opengis.net/gml/3.2.1/gml.xsd"/>
	<!--==== ルート要素定義 ====-->
	<xs:element name="Dataset" type="lc:DatasetType"
substitutionGroup="gml:AbstractGML"/>
	<xs:complexType name="DatasetType">
		<xs:complexContent>
			<xs:extension base="gml:AbstractGMLType">
				<xs:sequence>
					<xs:element ref="gml:AbstractGML"
maxOccurs="unbounded"/>
				</xs:sequence>
			</xs:extension>
		</xs:complexContent>
	</xs:complexType>
	<!--==== 土地条件データ ====-->
	<xs:element name="土地条件データ" type="lc:土地条件データType"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
	<xs:complexType name="土地条件データType">
		<xs:complexContent>
			<xs:extension base="gml:AbstractFeatureType">
				<xs:sequence>
					<xs:element name="図名" type="xs:string"/>
					<xs:element name="地形分類データ" type="lc:地形分類デ
ータType" maxOccurs="unbounded"/>
				</xs:sequence>
			</xs:extension>
		</xs:complexContent>
	</xs:complexType>
	<!--==== 地形分類データ ====-->
	<xs:element name="地形分類データ" type="lc:地形分類データType"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
	<xs:complexType name="地形分類データType">
		<xs:complexContent>
			<xs:extension base="gml:AbstractFeatureType">
				<xs:sequence>
					<xs:element name="id" type="xs:integer"/>
					<xs:element name="コード" type="lc:コード"/>
					<xs:element name="旧コード" type="lc:旧コード"/>
					<xs:element name="整備年" type="xs:string"/>
					<xs:element name="編集年" type="xs:string"/>
```

```
                                        <xs:element name="範囲"
type="gml:SurfacePropertyType"/>
                                    </xs:sequence>
                            </xs:extension>
                    </xs:complexContent>
            </xs:complexType>
            <!-- ==== コード ==== -->
            <xs:simpleType name="コード">
                    <xs:restriction base="xs:string">
                            <xs:enumeration value="10101"/>
                            <xs:enumeration value="10102"/>
                            <xs:enumeration value="10203"/>
                            <xs:enumeration value="10204"/>
                            <xs:enumeration value="10205"/>
                            <xs:enumeration value="20306"/>
                            <xs:enumeration value="20307"/>
                            <xs:enumeration value="20308"/>
                            <xs:enumeration value="20409"/>
                            <xs:enumeration value="30510"/>
                            <xs:enumeration value="30511"/>
                            <xs:enumeration value="30512"/>
                            <xs:enumeration value="30613"/>
                            <xs:enumeration value="30614"/>
                            <xs:enumeration value="30615"/>
                            <xs:enumeration value="30616"/>
                            <xs:enumeration value="30617"/>
                            <xs:enumeration value="30718"/>
                            <xs:enumeration value="30719"/>
                            <xs:enumeration value="30720"/>
                            <xs:enumeration value="40821"/>
                            <xs:enumeration value="40822"/>
                            <xs:enumeration value="40923"/>
                            <xs:enumeration value="40924"/>
                            <xs:enumeration value="51025"/>
                            <xs:enumeration value="51026"/>
                            <xs:enumeration value="51027"/>
                            <xs:enumeration value="51028"/>
                    </xs:restriction>
            </xs:simpleType>
            <!-- ==== 旧コード ==== -->
            <xs:simpleType name="旧コード">
                    <xs:restriction base="xs:string">
                            <xs:enumeration value="10101"/>
                            <xs:enumeration value="10202"/>
                            <xs:enumeration value="10204"/>
                            <xs:enumeration value="10205"/>
                            <xs:enumeration value="10206"/>
                            <xs:enumeration value="10207"/>
                            <xs:enumeration value="10301"/>
                            <xs:enumeration value="10302"/>
                            <xs:enumeration value="10303"/>
                            <xs:enumeration value="10304"/>
                            <xs:enumeration value="10305"/>
                            <xs:enumeration value="10306"/>
                            <xs:enumeration value="10307"/>
                            <xs:enumeration value="10308"/>
```

```
                <xs:enumeration value="10310"/>
                <xs:enumeration value="10312"/>
                <xs:enumeration value="10314"/>
                <xs:enumeration value="10401"/>
                <xs:enumeration value="10402"/>
                <xs:enumeration value="10403"/>
                <xs:enumeration value="10404"/>
                <xs:enumeration value="10406"/>
                <xs:enumeration value="10407"/>
                <xs:enumeration value="10501"/>
                <xs:enumeration value="10502"/>
                <xs:enumeration value="10503"/>
                <xs:enumeration value="10504"/>
                <xs:enumeration value="10505"/>
                <xs:enumeration value="10506"/>
                <xs:enumeration value="10507"/>
                <xs:enumeration value="10508"/>
                <xs:enumeration value="10509"/>
                <xs:enumeration value="10512"/>
                <xs:enumeration value="10601"/>
                <xs:enumeration value="10701"/>
                <xs:enumeration value="10702"/>
                <xs:enumeration value="10703"/>
                <xs:enumeration value="10704"/>
                <xs:enumeration value="10705"/>
                <xs:enumeration value="10801"/>
                <xs:enumeration value="10802"/>
                <xs:enumeration value="10803"/>
                <xs:enumeration value="10804"/>
                <xs:enumeration value="10805"/>
                <xs:enumeration value="10806"/>
                <xs:enumeration value="10807"/>
                <xs:enumeration value="10808"/>
                <xs:enumeration value="10901"/>
                <xs:enumeration value="10903"/>
                <xs:enumeration value="10904"/>
                <xs:enumeration value="11001"/>
                <xs:enumeration value="11002"/>
                <xs:enumeration value="11003"/>
                <xs:enumeration value="11004"/>
                <xs:enumeration value="11005"/>
                <xs:enumeration value="11006"/>
                <xs:enumeration value="11007"/>
                <xs:enumeration value="11008"/>
                <xs:enumeration value="11009"/>
                <xs:enumeration value="11010"/>
                <xs:enumeration value="11011"/>
                <xs:enumeration value="11014"/>
                <xs:enumeration value="11201"/>
                <xs:enumeration value="11202"/>
                <xs:enumeration value="11203"/>
                <xs:enumeration value="11204"/>
            </xs:restriction>
        </xs:simpleType>
</xs:schema>
```